

序 文

本印象記は昭和45年度の「総高訓々練生調査」において、調査に当たった当部職員その他の調査印象をまとめたものである。訓練生調査の報告書と併せ読んで戴ければ幸である。

本印象記は特に結論めいたものは持っていない。しかし、あえて一言で云えば、吾国の職業訓練制度と教育制度とのマッチングには今日なお大きな困難があり、公共訓練にそのしわが寄っている事を明かに示している。職業訓練の対象はいろいろあり得るが、青少年対象の場合には、所詮このマッチングを避けては通れないことは明らかである。我々関係者の努力を要する課題であると信ずる。

本調査に御協力、御援助を惜しまれなかつた訓練校々長、指導員の方々、並びに事業団本部、労働省の方々に厚く御礼申上げる次第である。

調査研究部長

宗 像 元 介

発行 昭和46年3月31日

発行者 職業訓練大学校

調査研究部長 宗像元介

職業訓練大学校

東京都小平市小川西町2260

TEL 0423 (41) 3 3 3 1